

平成24年度の新規事業の主なものを紹介します

ヘリポートの整備



道立病院横の用地にドクターへリ離発着場所を整備し、救急医療体制を確保

P6へ

小学生以下の医療費を無償化



これまで道の基準に準じていた医療費扶助を拡充し町が負担するもの

P11へ

スポーツ教室の実施



運動神経を高め脳を活性化させるコーディネーショントレーニングを実践

P18へ

漁業後継者対策



新規就業者など漁業後継者を育成するため

P23へ

障がい者の家族の就労支援



障がいのある方の日中での居場所を確保し、生活をサポート

P10へ

羽幌小学校改築



羽幌小学校改築に向けた測量・地質調査など

P13へ

漁協新水産物荷さばき施設・事務所整備



平成25年度中央埠頭供用開始に伴い新築、市場機能の強化を図る

P23へ

羽幌港旅客上屋の建設（看板製作・備品購入）



平成25年度中央埠頭供用開始に伴うフェリーーター ミナル移転に向けた準備

P31へ

「元気なはぼろ2012」の内容について

本書は、平成24年度からスタートした第6次羽幌町総合振興計画(ほっとプラン)の基本理念「心と心をつなぐハートコミュニケーションはぼろ」の3つの基本目標に沿って構成し、「ことしの仕事」「お金の使い道」について掲載しています。

(本書の見方)

例 - 5ページ -

■天売島海鳥保護対策（新規）

（まちづくり応援基金：220万円→229万円）

貴重な観光資源である天売島の海鳥を保護するため、羽幌町独自の対策に取り組みます。

事業名を記載

今年度新たに取り組むものは（新規）と記載

事業費を記載

万円未満は四捨五入

国や道の補助金などの財源がある事業は、()書きで内訳を記載

万円未満は切り捨て

事業の内容を記載

本書で示している事業費及び財源内訳は予算額であり、事業の実施に際しては金額や内容が変更になる場合があります。